

紡ぎ詩

(つむぎうた)

第59回 通常総代会開催される

理事 清水 てい子

5月9日(土) 佐東公民館で開催されました。
私は総代会で理事に再選されました。
よろしくお願いします。

2017年度のまとめでは格差と貧困化が進み、
高齢者は厳しい生活を強いられています。

地域包括センターとの連携が進み、医療生協
でもたまり場が25か所になっています。

共立ひよこ保育園に続いて、どんぐり保育園を
開設しました。

2018年度は津田診療所のリニューアル構想
の検討を開始します。

経営状況は依然厳しい状況です。

地域の開業医との連携を強め、必要利益を
確保し、経営の安定をめざします。

組合員の運営・出資・利用を強め、職員と力
を合わせて生協を強くします。



通常総代会に参加して

梅雨入りをしてすっきりしないお天気が続いて
いましたが、今日は晴ればれとした良い1日でした。
第54回通常総代会議が佐東公民館にてありました。
初めて参加させて頂き、良き思いでになりました。
皆さんの熱心な活動を拝見しました。
もう少しまわりを見て地域の人達と育んでいくよう
努力していきたいと、心を燃やした1日でした。

病院・医療・介護・福祉について支部活動をしっ
かり身につけていかなければと思いました。

帰りには可部支部みなさんと反省をかねてお茶
会をし、和やかな気持ちで自宅に帰りました。

(水主町 山口慶枝)

皆さんよろしくお願いします

広島共立病院医事課より4月1日付で津田
診療所へ配属となりました田儀広美です。

診療所での勤務は初めてで緊張の毎日
ですが、病院勤務の時より患者さんや組合
員さんと近い環境の診療所で楽しく仕事が
できればと思っています。よろしくお願いします。

(津田診療所 田儀 広美)



医療生協に入ってよかった

医療生協に入っていて人と連なっていること
の心強さをつくづく感じている今日この頃です。
病気になるって、多くの人の声かけが私の元氣
の源になりました。医療生協をはじめ、多くの
組織の人々とつながっていたことがありがたい
と思います。会議に出られなくなると、それを
私の家でしてくれたり、迎えに来てくれたりしま
した。これからは教養(今日、用事がある)と
教育(今日行く)ことを大切に生きて行きたい。

(水主町 叶谷 昌江)

編集後記

2008年6月1日 紡ぎ詩の新聞、第1回
を発行して、今年6月で10年を迎えました。

1回も休まず続けることができました事に
感謝しています。皆さんのご協力なしでは
続けられませんでした。

継続できたのは出来上がった新聞を
読んだよと地域の人から声をかけて下さる
ことが大きな励みになりました。